

共につくる喜び

代田中学校
令和6年7月



社会人に学ぶ会(2年)



7月2日(火)、2年生では、「社会人に学ぶ会」を開催しました。10月に行う職場体験学習や将来自分が働くことへの関心を高めたり、講話を通して、自身の将来について考えたりすることを目的としています。講師には、プログラミング教室代表の方や市議会議員、スポーツトレーナー、テレビ局のディレクター、ラーメン屋店主、保育士の方々をお迎えしました。仕事の内容や、志望した動機、やりがいや苦労、中学生に伝えたいことなど、さまざまなお話をいただきました。



2年 生命を考える会

7月3日(水)、「自分らしさ・自分のよさを知ろう」をテーマに、スクールカウンセラーの田中先生を講師としてお招きし、「生命を考える会」を行いました。

2年生は、自分の特性を知るため事前にそれぞれエゴグラムを実施し、その結果を持って参加しました。はじめに、田中先生からエゴグラムの見方・とらえ方について話をいただきました。そのあと、近くの人エゴグラムと自分のエゴグラムを見くらべてみました。田中先生から自分を高めていく方法についても話を聞きました。

自分を一つの方向から見て、すぐに「こういう人だ」と決めつけず、さまざまな方向から見られるようになってほしいと思いました。



一人一人の中に
いろいろな面が含まれている

- 「〇〇さんってこんな人」……
これはその人の「一部」に光が当たっている
その人の「すべて」を表しているわけではない
- 状況によって、相手によって、
「その人像」は違うものになることがある
例：家での私、クラスでの私、部活での私



選手激励会



6月29日より夏の市の総合体育大会が始まりました。また、7月14日・22日には吹奏楽のコンクールもあります。大会に先立って、6月26日（水）に選手激励会がありました。

体育館には、ユニフォーム姿の選手が集まりました。順番にステージに並び、大会やコンクールに向けての思いを発表しました。選手や出場する皆さんからは、「県・東三大会を自指したい」「一回戦を突破できるように」など、それぞれの目標や、今まで練習の中で努力してきたこと、大会への意気込みなどが述べられました。吹奏楽部はコンクールで演奏する課題曲を披露しました。

そのあと、1年生で結成された応援団が前に出て、みんなで声を合わせて選手にエールを送りました。練習をしてきただけあって、力強い応援でした。

私は、「大会やコンクール本番では、仲間を信じて、『今、自分にできることを考え、行動する』ことが大事。それから、よくない状況のとき、負けそうなとき、失敗したときこそ顔をあげ、前向きな言葉を掛け合い 支え合うこと。『自分も大会やコンクールをつくっている一人だ』ということをお忘れずに、みんなで共に作り上げてほしい。」という話をしました。

試合では、何度転んでも倒れても立ち上がり、ボールに向かっていく人、仲間とコミュニケーションをとり、自分たちで試合を組み立てようとする人たち、負けそうになっても最後まで懸命に戦い続ける人たちの姿を見ることができました。また、大会を支えるために、審判をする人、給水タイムに水筒などを運ぶ人、率先して片づけをする人たちがいました。自分にできることを精一杯行う姿がすばらしかったです。